

平成21年11月13日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社  
 代表者 代表取締役社長 鈴木 一夫  
 (コード番号 5012)  
 問合せ先責任者 エクソンモービル有限会社 広報渉外副部長 甲斐 航介  
 (TEL 03-6713-4400)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100,000	△9,000	△8,000	△5,000	△8.85
今回発表予想(B)	2,200,000	△30,000	△28,000	△17,000	△30.10
増減額(B-A)	100,000	△21,000	△20,000	△12,000	
増減率(%)	4.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	3,272,429	121,742	131,290	79,285	140.34

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000,000	△14,000	△14,000	△9,000	△15.94
今回発表予想(B)	2,100,000	△34,000	△32,000	△20,000	△35.41
増減額(B-A)	100,000	△20,000	△18,000	△11,000	
増減率(%)	5.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	3,260,775	102,837	117,298	72,600	128.51

### 修正の理由

平成21年12月期の連結営業利益は、前回予想(平成21年8月14日発表)より210億円減少し、300億円の損失となる見込みです。

減少の主な要因は、前回発表時の予想収益と、第3四半期までの実績との差異を取り込んだことと、10-12月期の石油製品マージンが前回予想時より低下すると見込んだことです。なお、今回予想に含まれている在庫関連利益の影響(40億円)と当社特有の原油コスト認識時点の差によるマイナスの影響(340億円)を除いた連結営業利益は、前回予想時の150億円から0億円になります。

1株当たり年間38円の配当見直しについては変更ありません。

以上